

〒103-8449 東京都中央区日本橋本町2-6-3 小西ビル

12004

再開発が進む東京駅近くに「銀座ライオン」をオープン!

~現存する最古のビヤホール、銀座七丁目店をイメージしたレトロな雰囲気~





株式会社サッポロライオン(本社・東京、社長・山崎範夫)は、2月8日(水)、東京駅丸の内口からす ぐに位置する「丸の内オアゾ」内の「丸の内センタービル」に「**銀座ライオン**」をオープンします。

「銀座ライオン 丸の内センタービル」は、サッポロライオンの基幹店舗である「ビヤホールライオン 銀座七丁目店」のイメージを踏襲したコンパクトなお店です。店内には、モザイクタイル画や照明、天井 のデザインなど、「銀座七丁目店」を彷彿とさせるレトロな装飾を施しました。東京駅周辺は、国の重要文 化財である東京駅丸の内駅舎の工事など、再開発の進む注目のエリアです。新旧入り混じるこのエリアで、 日本のビヤホール文化をお楽しみください。

メニューは、サッポロ生ビールをはじめとした5種類に加え、月替わりの1種類、計6種類の生ビール を常時お楽しみいただけます。料理は人気のビヤホールメニューを手軽に楽しめる小皿で取り揃えました。 中でも6種類のグリルソーセージはそれぞれの味わいに特徴があり、ビールとの相性もよくお勧めです。

記

店 名:銀座ライオン 丸の内センタービル店

所:〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-1

丸の内センタービル B1F

T E L:03-5293-5036

営業時間:月~金 11:30~15:00/17:00~23:00

定休日:土・日・祝

オープン日:2012年2月8日(水)

規 模:39.24 坪/64 席(内カウンター6 席)

平均予算: 昼950円/夜2,500円

ホームページアドレス: http://r.gnavi.co.jp/g029004/



(裏面もご覧下さい)

ビヤホール文化を継承〜至るところに銀座七丁目店の要素を〜

現存する最古のビヤホールであり、サッポロライオンの基幹店舗である「ビヤホールライオン 銀座七丁目店」は、創建 78 年の歴史があり、今なお当時の姿のまま多くのお客様から愛される、日本のビヤホールの代名詞ともいえるお店です。このビヤホールの雰囲気を、もっとカジュアルに楽しんでもらうことを目的に、今回オープンする「銀座ライオン 丸の内センタービル店」は、銀座七丁目店を彷彿とさせる装飾を施し、永続的な日本のビヤホール文化の継承を目指します。





【「ビヤホールライオン 銀座七丁目店」とは・・・】 昭和9年創建から今も当時のままの姿を残す「現存する日本最古のビヤホール」として多くのお客様からご愛顧いただいているお店。7.5mの高い天井と280席を有する店内は開放的。入口から見て正面の大きなガラスモザイク壁画は、当店のシンボル。

メニュー~生ビールとソーセージの組合せがおすすめ!~



シックなカウンターで注ぐ生ビールは、銀座ライオンの伝統技術と徹底した品質管理で提供する自慢の1杯。「サッポロ生ビール(Sサイズ550円)」をはじめとした5種類と、いろいろ楽しめる月替わり1種の、計6種類の生ビールを常時お楽しみいただけます。

料理は、生ビールと相性抜群の人気ビヤホールメニューを約 40 種類 ご用意しました。全て小皿でのご提供のため、おひとり様でも気軽にお立ち寄りいただけます。中でも「かごしま純粋黒豚ソーセージ」をはじめとする6種類のグリルソーセージ(各380円)は、ジューシーで香ばしく食欲をそそります。

ランチタイムは、ボリュームある 4 種類の「鉄板ジューシーハ ンバーグランチ」など、リーズナブルで充実したメニューを取り揃えます。 <ピックアップメニュー>

- ・北海道"中札内産"枝豆(400円)
- ・銀座ライオンのチキン唐揚げ (630円)
- ・ジャーマンポテトのチーズ焼き (650円)
- ・黒ビール風味に焼き上げたアイスバイン (1.380円)

以上

この件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。 株式会社 サッポロ ライオン 経営戦略部(広報担当) 西村 礼佳 TEL: 03-3249-6018/E-mail: kouhou@sapporo-lion.co.jp